

# 大切に扱う心で 優しさあふれる世界へ

岡山県早島町・早島小5年 平松

「思  
少  
も、  
なる」

「思いを込めて手吹きしたコップで  
も、少しの傷や異物が入れば、ごみに  
なる」

二年前、私はこの石川昌浩さんから学童の卒業記念として手吹きガラスのコップをプレゼントしてもらった。名前が彫られたコップは普段使うプラスチック製のコップよりはるかに重みが

## 子どもに手仕事の器を



今春、城山学級を県立つゝ年生にコップをプレゼントする  
石川さん。(右)=2月18日、瀬戸市城山町城山

# 放課後児童クラブ 立ちに贈呈 活動共感 全国へ広がる



### 有川彦久が用意したガラスのコップ

2022年3月2日付 山陽新聞

大切に思う心へとつながるとわかつた。私達使い手の心に響く作り手の温もりと優しさは、最後まで物を大切に使おうとする心となり、使い手の丁寧に扱う心は周りの人への優しさへつながる。冷たさと寂しさを感じる世界が当たり前ではなく、一人ひとりに育つた温もりある心で、優しさがあふれる世界を目指して、私は大切に扱う心をこれからも持ち続け、行動していきたい。

そんな私の姿を見て、母は「物を大切にする心は人を大切にする心に通じる」と言い、二年前から私が行っている子供服を里親家庭へ寄付する活動も同じだと教えてくれた。ただ服を寄付するだけではなく、次に着ることを考えて服を丁寧に扱えるようになれば、人を大切に思つ気持ちにつながるのだ。

自分もプレゼントされた手吹きガラスのコップについての記事を読み、丁寧に経験を振り返つて分かりやすく表現したことで、人の心に響く文章が書けています。

寸評

自分もプレゼントされた手吹きガラスのコップについての記事を読み、丁寧に経験を振り返つて分かりやすく表現したことで、人の心に響く文章が書けています。

自分もプレゼントされた手吹きガラスのコップについての記事を読み、丁寧に経験を振り返つて分かりやすく表現したことで、人の心に響く文章が書けています。